

いしかわ動物園

「シロフクロウ」のメスが仲間入り！

4月15日、秋田市大森山動物園から「シロフクロウ」のメスがいしかわ動物園に仲間入りしました。長時間の輸送に疲れもなく、元気な様子を見せています。

3月17日に公開したシロフクロウのオスに続いて、今回の導入で雌雄がそろったこととなります。メスの公開まで、もうしばらくお待ち下さい。

(1) 搬入日時

平成28年4月15日(金) 大森山動物園を出発し、羽田空港、小松空港経由で、いしかわ動物園に19:00に無事到着しました。その後、体調チェックと経過観察を行っています。

(2) 個体情報

性別：メス

年齢：生後10カ月の幼鳥(平成27年6月23日 大森山動物園生まれ)

体格等：体長約55cm/体重2.0kg(オスは平成27年6月3日生、50cm、1.4kg)

オスに比べて、体がひとまわり大きく、はっきりしたしま模様がたくさんあります。

(3) いしかわ動物園での今後の予定

今後、健康状態等を見極め、展示場への馴致を進めたうえで、一般公開の予定。

公開日時については、後日発表します。



【参考】

- ・シロフクロウは北極圏の「ツンドラ地帯」と呼ばれる地域に生息していて、北アメリカやヨーロッパ、ロシアの北部まで南下して冬を過ごします。北海道などにも姿を現すこともあり、石川県でも記録があります。フクロウの仲間は多くが夜行性ですが、シロフクロウは昼間も活発に活動します。
- ・日本国内では32園館で72羽(2014.12.31 現在)が飼育展示されていますが、映画の影響で人気も高く、民間のフクロウカフェなどにも多く飼育されているようです。
- ・フクロウの仲間では大型種で、体長はメスで約65cm、オスで約60cm、メスはオスより大きな体をしています。オスは3~4歳の成鳥になると全身ほぼ純白ですが、メスは黒く細かいしま模様があり、オスメスの見分けが付きやすい種類です。

<写真の提供について>

- ・画像のダウンロードはこちらから → <http://xfs.jp/pgcNS>
- ・4月22日までダウンロードできます。
- ・うまくダウンロードできない場合は、press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。
- ・提供画像を使用する際には「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れてください。

お問合せ
いしかわ動物園
能美市徳山町600番地
TEL (0761) 51-8500
FAX (0761) 51-8504